



地域学校協働活動って？

運営協議会やワークショップ(熟議)で共有した『目指す子ども像』の実現に向けて、**地域・家庭・学校みんなで一緒に取り組む活動のことだよ！**



南丹市キャラクター さくらちゃん

こんなふうに進めます(一例)

- まず、『目指す子ども像』を共有するために、学校運営協議会等で話し合ったり、ワークショップ(熟議)を開催したりします。
- 共有した『目指す子ども像』の実現に向け、重点目標(方向性)を、学校運営協議会等で整理・確認し、学校教育目標やPTA活動目標などに反映させます。
- 『目指す子ども像』の実現に向け、地域住民・保護者・学校教職員がどのように取り組むか協議します。
(学校の教育活動で実施する取組は教育課程に位置づけていきます←カリキュラム・マネジメント)
- 取り組みの具体化に向け、**地域コーディネーター**を軸に関係する個人や団体と連絡調整をします。



⑤ **取組を実施します。** (この取組が『地域学校協働活動』に当たります)



⑥ 学校運営協議会で取り組みの振り返りをして、次の取組に生かします。

※ これらの取り組みが継続・発展していく中で、支援ボランティア団体の代表等が集まる「地域学校協働本部」が立ち上がり、それぞれの想いをさらに共有できるといいですね!

地域コーディネーターって？

地域と学校をつなぐ役割をする人だよ。学校運営協議会にも委員として参加して、委員のみなさんの想いを共有、その実現に向けてサポートをするんだよ。地域や、地域の子どものための未来のために、力を発揮してもらえたら嬉しいな!

※法的には、**地域学校協働活動推進員**という名称で位置づけられています。

Q：学校評議員と学校運営協議会の違いは？

A：「学校評議員」は、校長の求めに応じて学校運営に関する意見を聞くための制度ですが、「学校運営協議会」は、校長の求めによらず意見を述べることができ、学校運営の基本方針を承認するなど、一定の権限と責任があります。

Q：すでに地域連携はうまくいっていますが、コミュニティ・スクールになるとどうなるの？

A：学校運営協議会では、地域・家庭・学校が目標やビジョンを共有した上で、校長が作成する学校運営の基本方針の承認を行います。そして、その実現に向けてともに考え、協働していくことが、子育てへの参画となり、ひいては地域社会総がかりで行う子育てを実現することができます。

Q：学校運営協議会と、地域学校協働活動の違いは？

A：学校運営協議会は、学校運営の基本方針を承認したり、取組の概要や方向性を協議したりする場です。地域学校協働活動は、その方針に基づいて、目指す子ども像を実現するために、地域・家庭・学校が協働して取り組む活動です。学校運営協議会で目的を地域・家庭・学校が共有した上で取り組むことにより、一層効果的な活動へ発展させることができます。

Q：これらの取組を進めるとどうなるの？

A：これらの仕組みは、地域社会総がかりで子どもを育てることを目指しています。そして、学校を核に、子育てを軸に、地域・家庭・学校が協働して取り組むことは、地域の活性化や持続可能な南丹市の実現につながると考えています。

お問い合わせ

コミュニティ・スクールについて
【学校教育課】 電話：0771-68-0056
be-school@city.nantan.lg.jp

地域学校協働活動について
【社会教育課】 電話：0771-68-0057
be-syakai@city.nantan.lg.jp

次代を担う子どもたちを育てるために ～コミュニティ・スクールと地域学校協働活動～



今後、急速な変化が予想される社会において、次代を担う子どもたちを育てるためには、地域・家庭・学校が市内各校区に育つ子どもたちにどのように育ててほしいか、その目指す子ども像を共有し、実現に向けて協働することが必要です。そのような子育ての体制を構築するツールとして、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を活用していきます。

南丹市教育委員会

コミュニティ・スクールって？

南丹市キャラクター ブーナン



学校運営協議会が設置された学校のことだよ

学校運営協議会とは？

- その役割は？ 校区に育つ子どもたちを育てる当事者として、地域・家庭・学校が、目指す子ども像を共有した上で、その実現に向けた学校運営や経営、教育課程編成の基本的な方針について協議し、承認することです。
- どんなことをするの？ 校区に育つ『目指す子ども像』を話し合ったり、その実現に向けて情報を発信したり、どのように取り組んでいくのかを話し合います。
- どんな人がなるの？ 地域の方(子育てに関心の高い方など)、保護者(PTA役員等)、地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)、学校教職員(校長、地域連携担当教職員等)、有識者(大学教授等)、などから校長の推薦により教育委員会が任命します。
- 委員の立場は？ 特別職の公務員であり、かつ、南丹市学校運営協議会規則により守秘義務(職務上知り得た内容を漏らさない)が求められます。

学校運営協議会(開催例)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
主な協議	学校運営基本方針の承認		ワークショップの計画		ワークショップ(熟議)「〇〇に育つ子どもにどう育ててほしいか」		ワークショップの総括 学校中間評価など	ワークショップ(熟議)「〇〇を実現するために何ができるか」		ワークショップの総括など		学校評価 次年度学校運営基本方針の承認など

注：ワークショップは、『目指す子ども像』を共有したり、その実現に向けた取り組みを協働するために開催します。ワークショップを開催することが目的にならないよう、学校運営協議会が企画しましょう。

ワークショップ(熟議)って?

様々な立場(地域・家庭・学校など)の人が、想いを出し合って共有したり、課題解決に向けてたくさんの意見を出し合っ**てアイデアを生み出したりする会議のことだよ!**

どんなテーマで話をするの?

- 例えば・・・
- ・「〇〇に育つ子どもたちにどう育ってほしいか?」
 - ・「〇〇に育つ子どもたちに、必ず**経験(体験)**してほしいことは?」
 - ・「**目指す子ども像の実現**に向けてどんな活動が考えられるか?」
 - ・「**地域、家庭、学校、それぞれができることは?**」

どうやって進めるの?

こんな手引きがあるよ。
参考にしてね!

『地域みんなで子供たちの未来を考えるワークショップのすすめ』
※文部科学省 コミュニティ・スクール web サイトよりダウンロード可
文部科学省 コミュニティ・スクール



南丹市キャラクター
ルリリ



次代を担う子どもたちを育てるためのコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の活用イメージ



協議や熟議を受けて、どんな取り組みがされているの?

南丹市にも、すでにこんな取組例があるよ!

自然体験

『ぜひこの森には行ってほしい!』ワークショップ(地域・保護者・教職員が参加)で出された願いを受け、地域団体、大学、学校が協働して実現した学習



地域に残る貴重な自然を体感する学習

『苗の植え方を教えてほしい!』(学校) 『地域での野菜の生産や販売に興味を持ってほしい!』(農家)という二つの願いが重なって協働企画した学習



地域の農家さんによる苗植え指導

農作業体験

これから修学旅行に出かける君たちです。南丹市の魅力をたくさん学んで、長崎に行ってそれを伝えましょう。



いろいろな職種の方から見た南丹市の魅力を聞きました。

地域学習

『これからの地域の担い手として、地域の良さを伝えてほしい』という願いを共有し、商工会青年部と協働企画した学習



地域の防災委員長さんのお話

地域防災学習

地域の方、社会福祉協議会、行政、学校が、『災害に負けない地域にするために!』というねらいを共有し、協働企画した学習



地域の一員としてできることを共有

